

〈レタス〉 一年生雑草

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
サンダーボルト007	H:9・H:14	耕起前又は定植7日前まで(雑草生育期)	1回	雑草茎葉散布
タッチダウンiQ	H:9	耕起又は定植7日以前(雑草生育期)	2回以内	雑草茎葉散布
バスタ液剤	H:10	収穫30日前まで(雑草生育期:耕起前・定植前又は畦間処理)	2回以内	雑草茎葉散布
ラウンドアップマックスロード	H:9	耕起前又は定植5日前まで(雑草生育期)	3回以内	雑草茎葉散布
ゴーゴーサン乳剤 キルパー	H:3 I:8F	定植前(雑草発生前) は種又は定植の10日前まで	1回 1回	全面土壌散布 所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。
ガスタード微粒剤	I:8F	は種又は定植14日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
バスアミド微粒剤	I:8F	は種又は定植14日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
キルパー	I:8F	は種又は定植の10日前まで	1回	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。
ディ・トラベックス油剤	I:8A・I:8F	は種又は植付の21日前まで	1回	圃場を耕起・整地した後、所定量を深さ約12～15cmに注入し、直ちに覆土・鎮圧する。薬剤処理7～14日後にガス抜き作業を行う。

〈レタス〉 一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ナブ乳剤	H:1	雑草生育期(イネ科雑草3～5葉期)(但し、収穫7日前まで)	1回	雑草茎葉散布又は全面散布

〈レタス(トンネル・マルチ栽培)〉 一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファノサイド粒剤2.5	H:3	定植前(植穴掘前)(マルチ前)	1回	全面土壌散布

〈レタス(露地栽培)〉 一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファノサイド乳剤	H:3	定植前(植穴掘前)	1回	全面土壌散布
トレファノサイド乳剤	H:3	定植直後	1回	畦間土壌散布

〈非結球レタス〉 一年生雑草

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
バスタ液剤	H:10	収穫30日前まで(雑草生育期:耕起前・定植前又は畦間処理)	2回以内	雑草茎葉散布
ゴーゴーサン乳剤 キルパー	H:3 I:8F	定植前(雑草発生前) は種又は定植の10日前まで	1回 1回	全面土壌散布 所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。
ガスタード微粒剤	I:8F	は種又は定植14日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
バスアミド微粒剤	I:8F	は種又は定植14日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
キルパー	I:8F	は種又は定植の10日前まで	1回	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。
ディ・トラベックス油剤	I:8A・I:8F	は種又は植付の21日前まで	1回	圃場を耕起・整地した後、所定量を深さ約12～15cmに注入し、直ちに覆土・鎮圧する。薬剤処理7～14日後にガス抜き作業を行う。

<非結球レタス(トンネル・マルチ栽培)> 一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファノサイド粒剤2.5	H:3	定植前(植穴掘前)(マルチ前)	1回	全面土壌散布

<非結球レタス(露地栽培)> 一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファノサイド乳剤	H:3	定植直後	1回	畦間土壌散布